



新年神様の祝い(正月の祝い)

香美探訪記



年神様の祝い(正月行事)は推古朝、西暦600年頃、聖徳太子が活躍した頃に確立したらしい。それ以前から朝鮮半島南部国家と交流があり、中国揚子江下流の「呉国」「隋国」「唐国」などの知識や工法を伝えた人から、都の近くに村を形成していた人々に、年中行事として広まったとも考えられる。

お正月は、一年を正すの意味がある。

「年末大掃除」は年神様を迎える下準備のこと。お供え物をし、饗応の準備もして、年神様と交流することで、疫病を除け、豊年をお願いし、福を招き一家の平安隆盛を願う。

「門松」は家の門に立てる常緑木の目印のこと。平安末期の絵巻物に門に木を立てたものがある。檜、椿、杉、竹などで、松になったのは江戸期以降のこと。松竹梅になり華美になるのは近年のことである。

「初詣出」は大みそかを寝ずに過ごし、早朝の一番に氏神や寺、恵方神社に参詣する。神仏前で一年を反省し、来る年への気構えを養う人もある。

「お供え」は三方に餅、海産物、季節の産物、橙

蜜柑などを乗せて供え感謝する意味がある。「お節料理」は五節に神に供え、会食した料理。「注連縄」は神様降臨の聖域を示す印。「お屠蘇」は古代中国の名医が調合した「屠蘇散」(葉草など)を酒に浸して飲む薬で、「屠蘇延命散」とも言う。

「お年玉」(お年魂)はお供え餅のおさがりで、子どもに分けたことに由来する。

「正月遊び」は面白く楽しく、近辺に招福を広げ交流するもので、「双六」は平安期に宮廷で盛行して、賭け事となり禁止された記録がある。

「松の内」は正月から小正月までを言う。

「若水」は新年一番の汲水で、雑煮や茶で摂る。茶会では特に大切に使われる。

「どんど焼き」は15日の小正月に正月飾りや書き初めを焼くことで、年神様を天上に送り返す行事。清涼殿の東庭に陰陽師や猿楽師も加わってはやして行われ、殿上から天皇が見るのが例になっていた。



本来の正月祝いは、高貴の祭事で、一般庶民に浸透するのは江戸後期の余裕の出た頃からと考えるがどうであろう。正月行事は、地方により使われる材料やしきたりが違い、年を経てすたれたもの、加えられたものもあり、現在の行事に継承されている。

(香美市文化財保護審議会 岡村)



博士号取得のために日本を選んだのは、国際的な視野を広げるためだけでなく、

私の故郷である山西省は、歴史と文化遺産の豊かなところ。雄大な太行山脈から古都平遥まで、その風景はさまざまで、伝統と美しい自然が融合したユニークな場所です。

王馨(ワンパン) 中国/山西省



将来の学術研究やキャリアの基礎を固めるためです。高知でも特に香美市は、私にとって忘れられない場所となりました。香美市は近代性と自然が融合し、学業に専念できる穏やかな雰囲気があります。地域の方々の温かく親しみやすい人柄が私を家にいるような気分させてくれます。ここで築いた友情にも感謝しています。勉強を続けながら、両国の学術と文化交流にさらに貢献したいと思えます。これからも香美市で更に素晴らしい思い出を作りたいです。

おたんじょうびおめでとう



今月満1~3歳の誕生日を迎えるお子さんを紹介します。

ご応募をおまちしています



※①は土佐山田町、②は香北町、③は物部町です。

申し込みは誕生月の前月1日まで。

問 総務課 ☎53-3112

太陽とツナガル電池の音コンサート



太陽とツナガル電池の音コンサート

充電式電池を音響機材の電源に使用し、希少楽器クラビオラの奏者 折重由美子さんが奏でる音楽をお楽しみください。

※観覧無料 ※入場にはチケットが必要ですので、ご希望の方はお問い合わせください。

【日時】2月10日(土) 15時開場/15時30分開演 【場所】香美市立図書館かみーる つながるーむ 香美市立図書館かみーる

掲示板

市民のひろば

しみいただけます。環境と音楽をテーマにしたイベントです。是非お越しください!



【問い合わせ先】ワイズトーン ☎080-7086-2752 第42回一線大祭剣道大会 この大会は、毎年11月に四万十市で開催されていて、今年も、香美市の鏡野道場も出場をしました。結果は、高学年女子の部で窪内渚月さんが優勝、低学年男子の部で大西凛人さんが3位、低学年女子の部で尾崎葉月さんが3位となりました!

第165回 かみかみクイズ

- A. 今月の広報では、市内の小学生が作ってくれた、楽しい●●はがきを紹介しています。
- B. 1月19日・20日に香美市立中央公民館で、●●を1円単位でkamica(カミカ)にチャージできるキャンペーンを実施します!

今月の賞品

全問正解者の中から抽選で合計2名様に贈呈! ※当選者は誌面で発表します



御在所しいたけ 約500g

香美市ふるさと納税の返礼品としても大人気!

解答は、今月号の誌面にあるよ。携帯からメールで応募しよう。



応募方法

- ハガキまたはEメールで①クイズの解答②住所③氏名④年齢⑤屋間連絡がとれる電話番号⑥誌面の感想を記入の上、応募してください。
- ※応募は1人1通。
- 応募締切 1月31日(水) 必着
- あて先 〒782-8501(住所記載不要) 香美市広報委員会事務局かみかみクイズ係
- ☑ kamikami@city.kami.lg.jp

第163回当選者 林紀美さん・熊谷奈未さん (応募総数43通) 第164回の解答 A. 湯 B. 25



(山田高校マンガ部)